

5 安全なくらしとまちづくり



交通事故の写真

こうつうじこ
交通事故について、見たり、聞いたりしたことをもとにして、話し合しましょう。

- みつぐさんたちは、交通事故^{こうつうじこ}の写真を
- 見ながら話し合いました。



大きな事故だね。車に乗っていた人は、けがをしなかったかな。



どうして、交通事故が起きたのだろう。



室蘭市では、どれくらい交通事故が起きているのかな。



こうじさんの話

ぼくは、2年生の時に、自転車で買い物に行こうとして、角をまがろうとしたら、むこうから来た自動車とぶつかりそうになり、自転車ごとこころんでしまったんだ。その時足のほねがおれて、ずっと病院に通っていたよ。とてもこわくて、しばらくは、自転車に乗れなかったよ。

こうじさんの話を聞いて、ひろみさんは、学校の行き帰りに毎日会っている交通指どう員の方に、最近のようすについて、たずねてみました。

交通指どう員のお話

最近は、自動車の通る数がふえ、事故にあうきけんが高くなっています。特に、自転車に乗っているの事故が多いです。



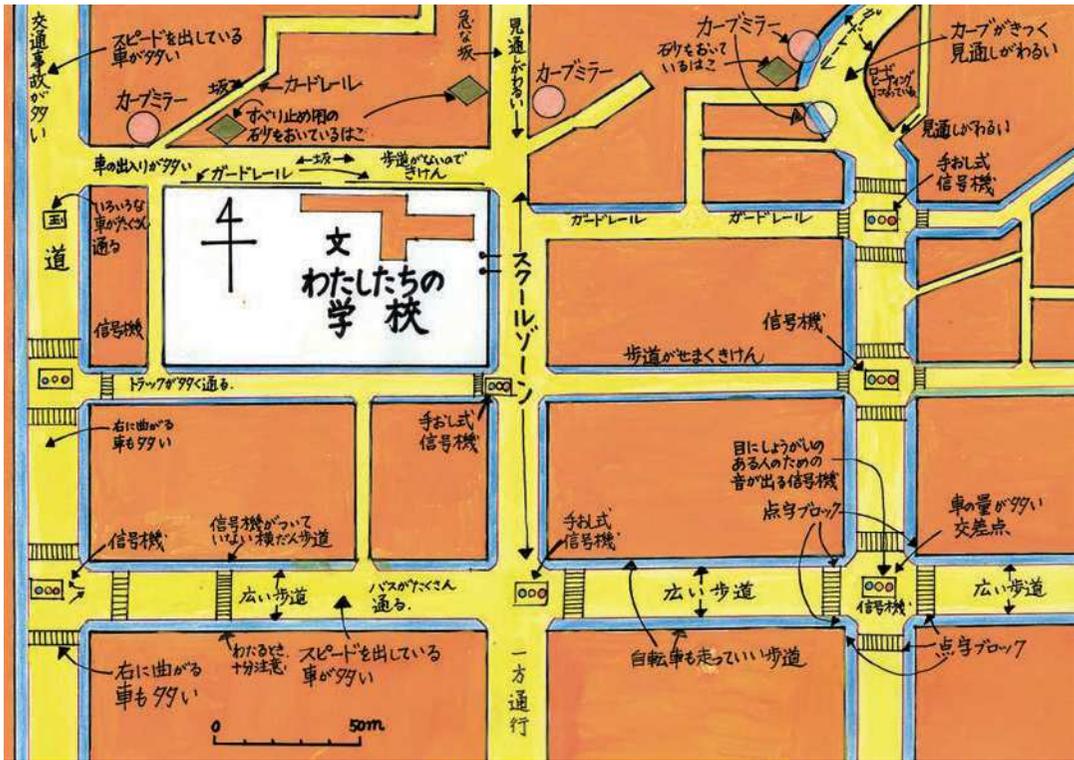
ひろみさんは、交通指どう員の方のお話を聞き、室蘭市内の交通事故のようすや、それをふせぐためのしせつについて、もっとくわしく調べてみることにしました。



学校のまわりの交通事故をふせぐしせつには、どんなものがあるかな？

交通事故のないまちにするには、どうしたらいいのかしら？





学校のまわりを調べた地図



学校のまわりには、事故をふせぐためのものがいろいろあってびっくりしたよ。



ふだん、なにげなく通っている道だけど、さがしてみるとけっこうあるわね。

学校の周りの道路の様子や、交通事故をふせぐためのしせつの様子について調べよう。

学校のまわりを調べよう

みつぐさんたちは、学校の周りをたんけんして、道路の様子や、交通事故をふせぐためのしせつの様子について調べることにしました。

そして、調べたことを地図に書きこんで、まとめました。

その地図を見ながら、交通事故をふせぐくふうや、しせつの役わりについて、みんなで話し合いました。

事故の様子について調べよう。

1 事故・事件のないまちをめざして 室蘭けいさつしよ管内の交通事故

ひろみさんたちは、けいさつしよに行き、事故についてたずねてみました。けいさつしよの人は、いろいろな資料を使って交通事故について説明してくださいました。

けいさつしよの人のお話



室蘭けいさつしよ

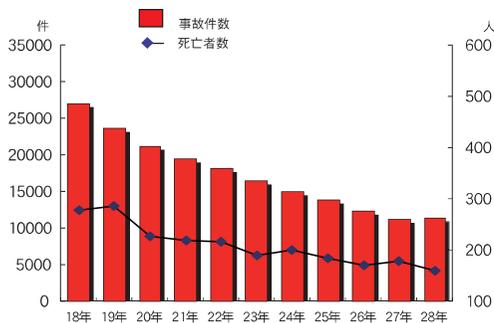
室蘭けいさつしよ管内の交通事故は、2016(平成28)年に、224けん発生しました。そのうち死ぼう事故で5人の人がなくなりました。事故のげんいんで一番多いのは、前をよく見ていないわき見運転で、道路への急な飛び出しによるものなどもあります。

北海道は交通事故がとても多く、2016(平成28)年には、158人が死ぼうしています。悲しい事故を1けんでもへらすために、毎日努力を続けているんです。みなさんも交通事故にあわないように十分注意してくださいね。



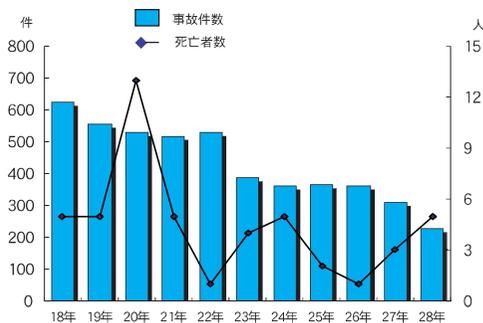
室蘭けいさつしよ管内は、室蘭市と登別市の両市のことをさします。

北海道における交通事故件数と死亡者数



事故の件数は、10年前と比べてみてどうかわっているのかな？

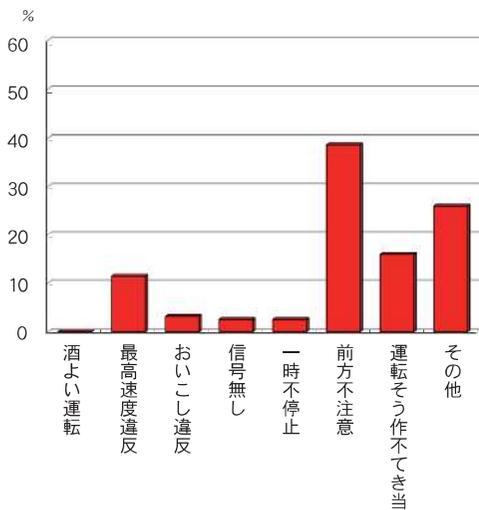
室蘭しよ管内の交通事故件数と死亡者数



死亡事故は、平成22年にぐっとへっているね。

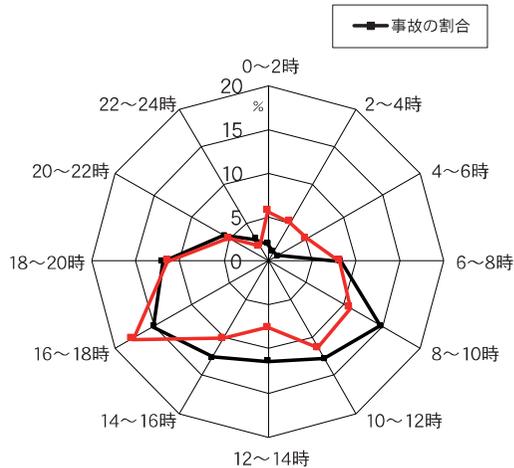
(北海道警察統計資料 平成28年中の交通事故発生状況より)

死亡事故のげんいん別の件数のわり合



事故のげんいんには、どんなことがあるのかしら？

時間ごとにみた事故の割合(黒)と死亡事故の割合(赤)



夜は事故が少ないけど、死亡事故になっている割合が多いわ。

(北海道警察 北斗の安全平成29年版白書より)

● けいさつしょの人たちの仕事

● ～交通事故が起きたとき～

● 交通事故が起きたとき、けいさつしょ
● の人たちは、どんな仕事をするのかたず
● ねてみました。



消防と協力した作業
(黄色いラインの服が消防、白いラインの服が警察)



事故のげんいんの調査

事故が起きたときには、す早くかけつけて、いろいろな仕事をするのね。



交通課の人のお話



交通事故が起きたら、その場で続けて事故が起きないように交通整理をします。そして、救急隊と協力してけがをした人を救助し、消防隊と協力をして事故車の火事を防止します。

また、二度と事故が起きないように事故の原因をくわしく調べます。人の命にかかわることなので、す早いしよりが大切です。その早さのひみつが110番なのです。



交通事故が起きたときの連絡の仕組みれんらく

事故が起こると、通信司令室つうしんしらいしつに110番の通ぼうが入ります。その時に、事故の起こった場所、事故の大きさ、けが人がいるかなどをたしかめ、近くの交番やパトカーに知らせ、現場にむかわせます。

けいさつの仕事は、早さが大切です。その早さのひみつが、連絡の仕組みにあったのです。

110番は室蘭けいさつしょにある通信司令室に入ります。

早ければ1分、だいたい5分もあれば、現場まで行けるんだって！



交番からの出動



通信司令室つうしんしらいしつ

- 2 交通事故をふせぐ
- 事故をなくすための仕事
- 事故をなくすための仕事は、つぎの3
- つに大きく分けられます。



①交通安全活動

学校や幼稚園などをまわって、自転車の正しい乗り方や、ビデオを使って交通ルールを教えています。



②交通指どうや取りしまり活動

実さいに道路や交差点で歩行者や車に注意をよびかけたり、いはん者を見つけて取りしまりを行ったりしています。



③交通安全しせつのせいび

交通量や事故の原いんを調べ、信号機や横だん歩道・標しきなどの交通安全しせつをふやしています。

けいさつしょのけいさつ官の仕事

けいさつしょのけいさつ官は、交通事故をふせぐ仕事や交通事故が起きたときの仕事の他にも人々のくらしや安全を守るためいろいろな仕事をしています。

けいさつしょのけいさつ官は、交通事故の仕事のほかにどんな仕事をしているのだろうか。

ぼうはん 防犯教室

学校や地域をまわって、人々が、はん罪や事故から自分の身を守るための防犯教室を開いています。



ちいきじゆんかい 地域巡回パトロール

はん罪をふせいだり地域の人たちの安全を守るために、地域をまわるパトロールを行っています。



資 料

交通事故にあわないようにするためには、みなさん自身が、交通ルールを守ったり、危険な場所についてふだんから注意しなければなりません。

また、最近、交通事故の他に小さい子どもをねらったはん罪も多く見られます。自分で自分の身を守るために、どんなことができるでしょうか。

(例)

- ・ちいきの人目につかないような危険な場所を調べ、地図にまとめる。
- ・防犯教室などにせっきよく的に参加する。
- ・防犯ブザーを持ち、いつでも使えるように点検しておく。
- ・人目の少ないところを一人で歩いたりしない。

交番のけいさつ官は、どんな仕事をしているのだろう。

交番をたずねてみよう！

交番は、平成24年度には、日本全国に、およそ1万4000か所あり、室蘭市内にも10か所あります。

交番のけいさつ官は、交通事故のしよりをはじめ、さまざまな仕事をしています。

わたしたちの身近なところで24時間地いきの人たちの安全と、ざいさんを守る仕事をしているそうです。

みなさんの住んでいる近くの交番をたずね、交通事故をふせぐ仕事のほかに、どんな仕事をしているか、調べてみましょう。

道案内

おとしものの受付



はんざいをふせぐために、地いきのパトロールをしたり、事けんが起きたときは、けいさつしょやパトロールカーと協力して、はんんにんをつかまえます。

まいご

資 料 <市や地いきの活動>

交通事故やはん罪をなくすることは、わたしたち市民一人ひとりの願いです。

おまわりさんたちの活動の他にも、室蘭市役所、交通安全協会や町内会などの地いきの人たちが力を合わせて、交通事故やはん罪をなくするさまざまな取り組みを行っています。

たとえば、室蘭市役所が^{いぶり}胆振総合振興局や地いきの人たちと毎年行っている「人と旗の波運動」もその一つです。

また、登下校のときには、みなさんがはん罪や事けんにまきこまれないように、ようすを見守ってくれる地いきのパトロール隊が活動しています。



人と旗の波運動



ぼくたちのつうがくろにも、大人の人が立ってくれてるよ。



市や地いきの活動には、この他にもあるのかしら？



地域の安全を守る地域パトロール隊の活動

3 火事をふせぐ



すごい火事だね！これ
では何もかも燃えてし
まうよ。



わたしたちの学校や
家は、だいじょうぶ
かしら？

火事になったら、どうすればいいのかな？



「学校の消防しょうぼうしせつやせつびはどうなっているんだろう？」

「学校のまわりにも消防しせつがあるのかしら？」

「消防しょを見学して、話を聞いてみたいなあ！」

「室蘭市の火さいのようすはどうだろう？」

「火事の原いんで多いものはなんだろう？」

「火事をふせぐためにはどうしたらいいんだろう？」

やすこさんたちは、学校や地いきにある消防しせつやせつびのようすについて調べることにしました。

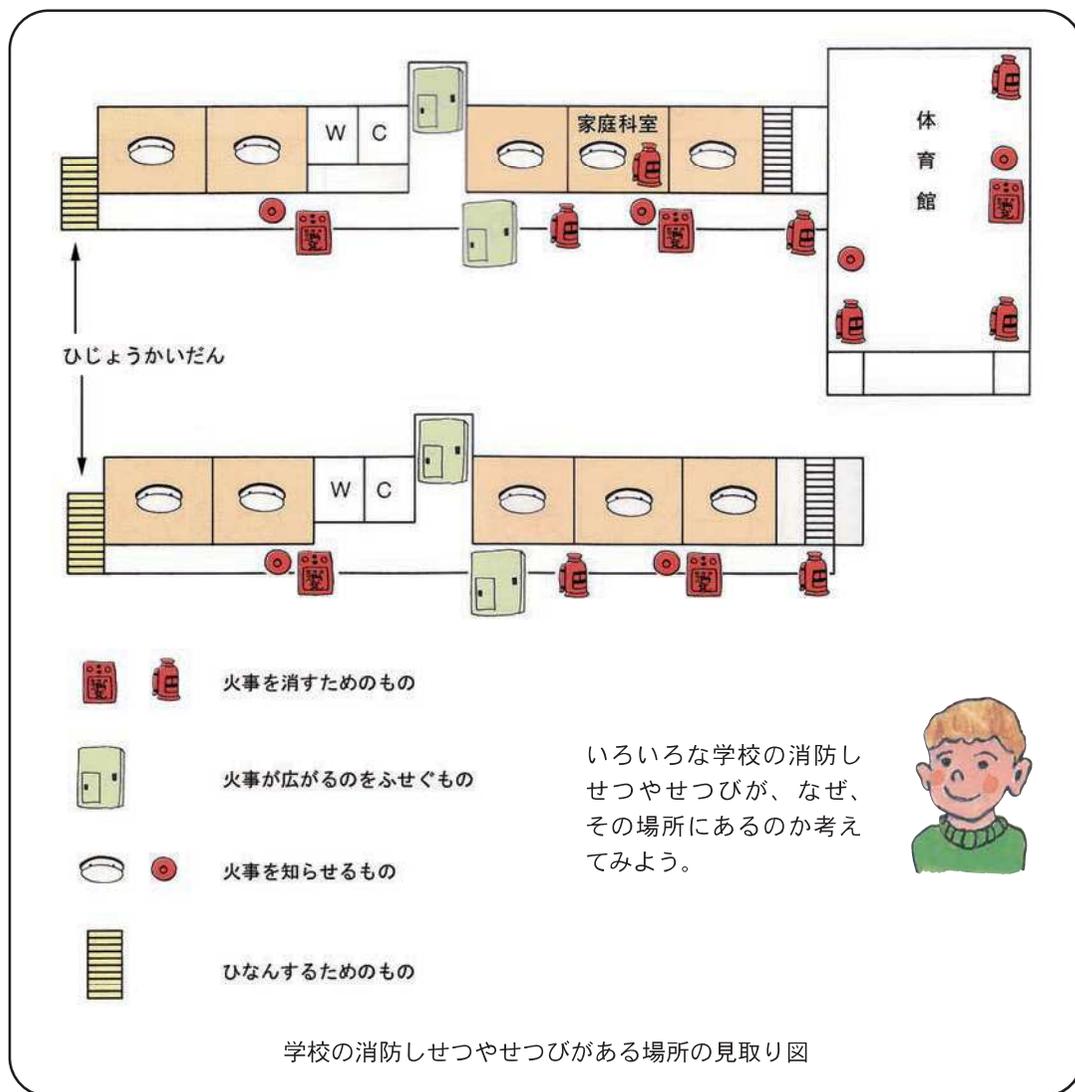
火事を起こさないように注意しなくてはね。



学校では、どんな消防のしせつやせつびがあるのか調べましょう。

学校の消防^{しょうぼう}しせつやせつびをさがそう

みつぐさんの学級では、学校の消防しせつやせつびが、どのようになっているのか、みんなで分たんして、調べてみることにしました。



いろいろな学校の消防しせつやせつびが、なぜ、その場所にあるのか考えてみよう。



みんなの学校についても、消防しせつやせつびを見つけ、役わりごとに仲間わけして、学校の見取り図に書き入れてみましょう。



学校にある消火せんと中のようす



消火器は、火を使う場所のそばにあるね。



ぼうか 防火とびらは、かいだん 階段のすぐそばにあるわね。

学校の中にある消防しせつとせつび



上 左から けむり感知器、ひなん口ゆうどうとう、消火器、非常口
 下 左から 非常用スピーカー、総合防災盤、非常ベルのボタン、防火扉

地いきの消防し
せつを調べましょ
う。



消火栓の写
真

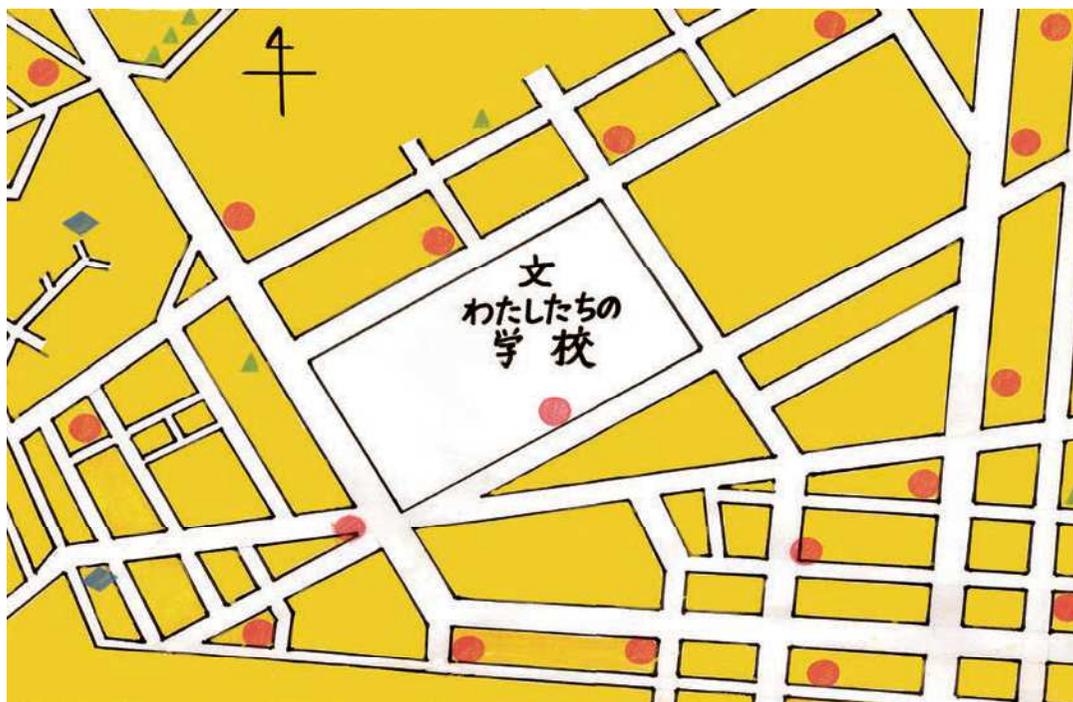
まちで見つけた消防のくふう

学校の中を調べたみつぐさんは、毎日通っている通学路つうがくろのと中に左のような標しきひょうしきがあるのを見つけました。

そこで、今度は、学校の周りをたんけんして、地いきの消防しせつをさがしてみることになりました。

そして、どこに、どんな消防しせつがあるのか、地図に書き入れ、大きな絵地図にしてまとめてみました。

すると、消火せんや防火水そうがありました。また、消防だんというそしきのあることもわかりました。また、大きな



地域の消防しせつがある場所

店には、自動で消火するスプリンクラーなどの設備もありました。

絵地図を作り終わってから、わかったことや気がついたことを発表し、ノートにまとめてみました。

調べてきたことを、地いきの絵地図に表しましょう。



まちで見つけた消防のしせつ
(非常かいだん、防火とびら、消火せん)

消防のしせつやせつびには、大きく分けて二つのことがあったわ。



ともこさんのノート

- (1) 消火せん、防火水そう
※足りない時は、川や池・プールの水を使う。
…火事を消すためのもの
 - (2) ひじょう口、ひじょうかいだん、ひじょうはしご、スプリンクラー
※人の多く集まる店やたてものにあった。
…火事を知らせるもの、ふせぐもの、ひなんさせるもの
- 気がついたこと
- ・消防だんというそしきがあった
 - ・大きな工場には、自えい消防たいがあった。

消防だんのおじさんのお話



室蘭市消防だんは、1つの本部と地いきごとに11の分だんがあります。

だん員のふだんの仕事はさまざまですが、地いきで火事や風水害ふうすいがいが起こった時にかけつけ、消防しょの人たちに協力し、地いきを守ります。

このごろは、入ってくれる若い人わかが少ないので、だん員が不足してこまっています。

また、市内全体を見守る「女せい分だん」が、1991（平成3）年にでき、おもに、火事を出さないよう市民へよびかける活動をしています。

2017（平成29）年現在、275人のだん員がかつやくしていますが、そのうち女せいのだん員は27人です。



消防だんの訓練のようす

ふだんの仕事は別に持っていて、いざという時はかけつけるのが消防だんなんだ。



女せいの分だんがあるなんて知らなかったわ。私も大人になったらはいろいろかな。



女性分だん



自衛消防隊の訓練
(JXTGエネルギー室蘭製造所)

火事を防ぐために、いろいろな人たちが協力しているのね。



室蘭には、新日鉄、日鋼、JXTGエネルギーといった大きな工場があります。これらの工場は、消防しよのように消防車やしせつを持ち、火事を防いでいます。

また、海上で火事があった時は、海上保安部の消防ていが、火を消す仕事をしています。

119番への電話のしかた

- ①落ち着いて119番にかける。
- ②火事か救急かはっきり伝える。
- ③相手の質問に正確に答える。
 - ・住所の他に近くの目印など。
 - ・今どうなっているのか、だれがどうしたのかを伝える。



室蘭海上保安部消防艇
「りゅうせい」による消火活動

<コラム>わたしたちの生活を守るために

室蘭市でも毎年何件もの火さいが発生し、死亡者や負傷者が出ています。全国的に見て火さい件数は減少傾向にありますが、死傷者は後を絶たないため、一般住宅でも火災報知器の設置を義務化するなど、火さいからわたしたちの生活を守るために、様々な取り組みが行われています。



家庭用火災報知器



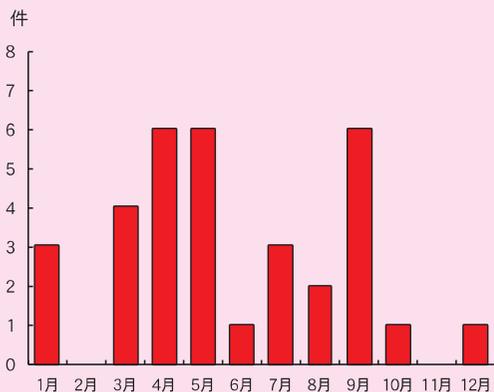
消防団の合同研修会

室蘭市でおきた
火さいの状況を調
べましょう。

消防しよをたずねて 室蘭市の火さいの状況

学校や地いきの消防しせつ・せつび、
しくみを調べたあと、先生が2つのグラフ
を見せてくれました。

室蘭市で平成28年におきた火災33けんのまとめ



月ごとの火災発生件数

順位	原因	件数
1位	・マッチ、ライター	4
2位	・放火や放火のうたがい	3
3位	・こんろ	2
	・ストーブ	1
	・火入れ	1
	・火あそび	1
	・配線器具	1
	・電気装置	1
	・不明、その他	19
		33

原因別発生件数



ちょっとした不注意がもとで火災に
なることもあるんだね。

先生は、「室蘭市でおきる火事のけん
数は、全国や道内でも少ない方だけれど、
それでも、ちょっとした不注意から多くの
ざいさんが、はいになってしまったん
ですよ。」と教えてくれました。

室蘭市の火さいの状況を調べていくう
ちに、もっとくわしく知るために、消防
しよをたずねて聞いてみることにしまし
た。

こんなことを調べてみたいな！



ともこさんのグループで、話し合ったこと
「消防しょはどこにあるのかな？」
「何分くらいで、火事の現場^{げんば}へ行けるのかな？」
「消防車は何台あるのかな？」
「夜でも、すぐかけつけてくれるのかな？」
「通ほうのしくみはどうなっているのかな？」
「火事のないときは、消防しょの人たちは、どうしているのかな？」
「火事を消すとき、こわくないのかな？」



東町にある消防本部



消防車（タンク車）



とくしゅ車両（高所放水車）
こうしよほうすいしや

火事を早く消すためにどのような協力のしくみがあるのか調べましょう。

- 消防しょを見学して
- みつぐさんたちは、みんなで、「東町の消防しょ」に見学に行き、係かかりの方からお話をうかがいました。

消防しょの人のお話



119番の通ほうを受けるのは、東町にある消防しょの通信指令係つうしん しらいかかりです。

そこから近くの支しょ・出張所・消防だんに連らくします。

また、市の水道部、ガス、電力会社、けいさつにも連らくし、力を合わせて、す早く火事を消すしくみになっています。



コンピュータを使い、消防車や救急車を出動きゅうきゅうしゃ、しゅつどうさせます。

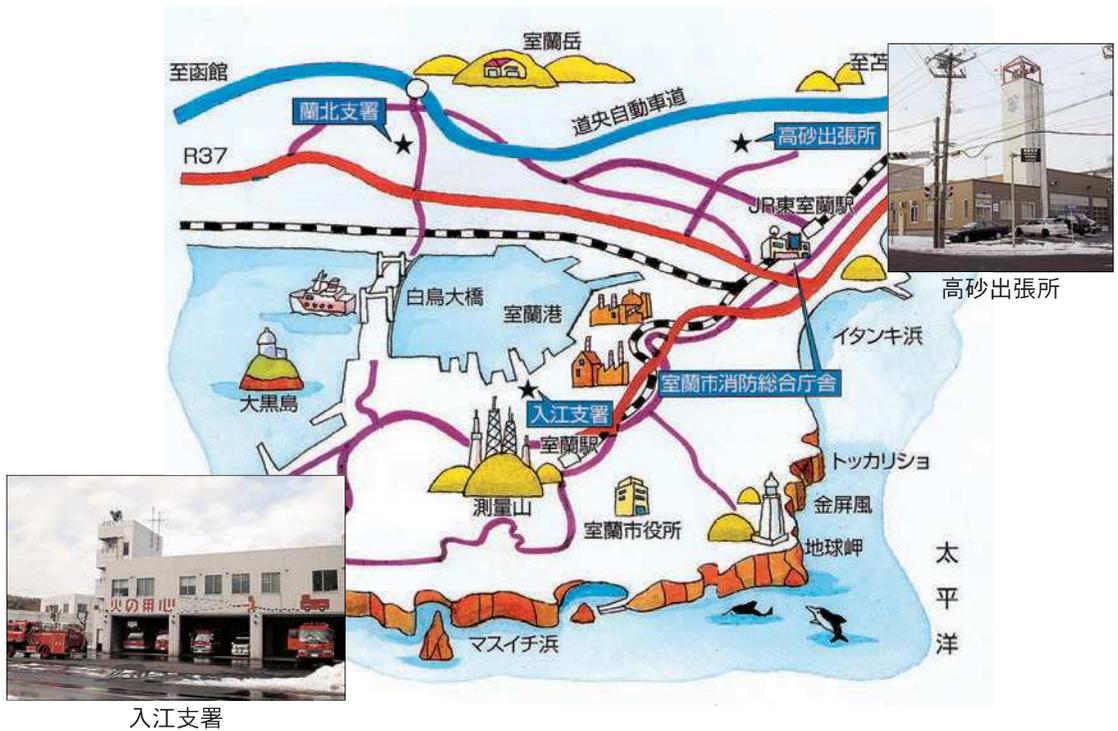


市内には、1つの消防しょと3つの支しょしゅつちやうじよ・出張所があり、火事の通報でタンク車やとくしゅ車しやりやうなどいろいろな消防車が消火活動を行います。

また、大きな火事の時には、登別市のぼりべつや伊達市だてからおうえんに来てもらうこともあるそうです。

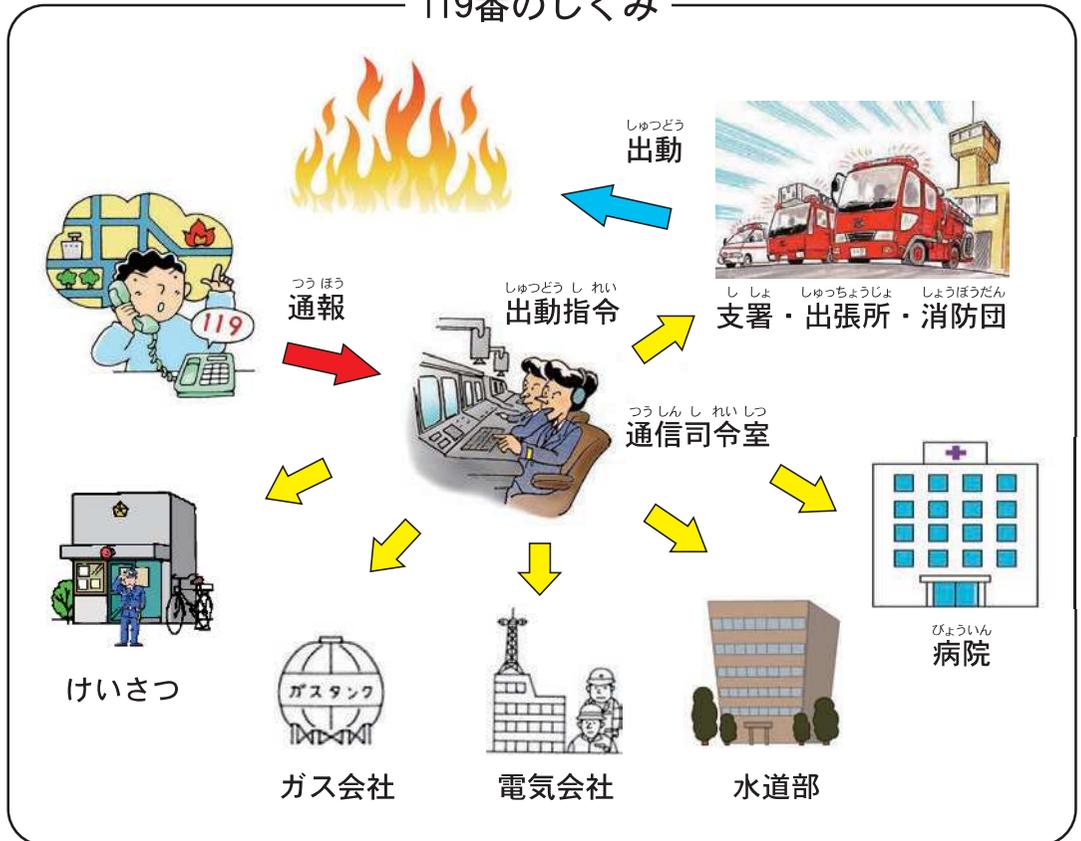
世界の119番

イギリス	999
デンマーク	000
韓国・台湾	119
スイス	118
フランス (火災)	18
アメリカは、地域によって番号が変わる!	



入江支署

119番のしくみ





「火事を消す他にどんな仕事
をしているのかな？」

消防士の人のお話



火事を消すほかに、火事をおこさないために
市内をまわり、火の用心をうったえています。
とくに、人の出入りの多いところ（デパートや
ホテルなど）は、ねん入りにけんさをしていま
す。また、消火せん・防火水そうがいつでも使
えるように点けんもしています。

このほかに、急病人^{きゅうびょうにん}やけが人^{きゅうきゆう}を救急車で運ぶ
ことも、わたしたちの大切な仕事です。

それから、がけくずれや水害にならないよう
に点けんもしています。



きゅうじょくんれん
救助訓練



ほうすいくんれん
放水訓練



けんさのようす



きゅうきゅうくんれん
救急訓練

消防しょの人たちは、夜は
どうしているのかしら。

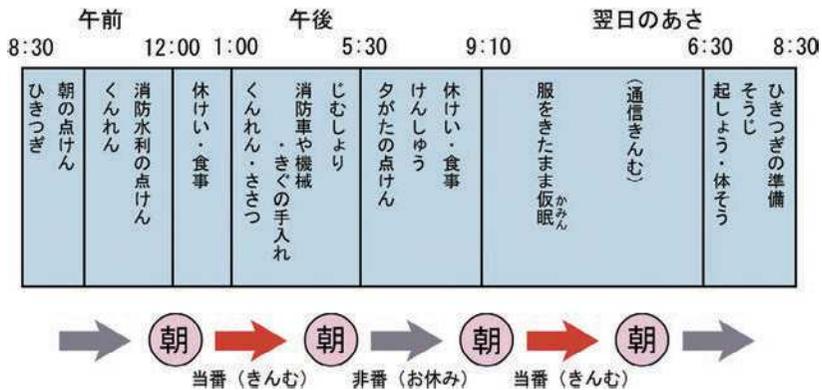


わたしたちは、24時間仕事をしてい
ます。でも、夜はふくを着たままでかみ
んをとります。

消防しょでは、しょくいんを2はんに
分け、きれめなく仕事をしています。

つらい仕事だけれど、さい害のおきな
い日のつづくことが、一番うれしいこと
です。

消防署の人たちのきんむのしくみ



ちがうはんにかわ
るときも、きちん
とならんで、引き
つぐことを確認し
ながら交たいする
んだ！



交たいの様子

ハイムバルド号の火災

1965(昭和40)年5月23日の7時10分ごろ、ノルウェーのタンカー「ハイムバルド号」(総トン数3万5000トン)が、せつ岸に失敗し、船から油が海へ流れ出しました。

たまたまタンカーのロープをとりに来た船の火花が原油に引火し、大ばく発をおこしたのです。

このタンカーには、たくさんの原油がつまれており、けむりは、空高く500メートルまでふき上がり、岸から100メートルはなれた家のまどガラスがこわれるぐらいのばく風でした。

近くには、たくさんの石油タンクもあり、危険にさらされ、近くの住民はひなんをして、消火を見守りました。

けんめいの消火が行われましたが、油が多く、火のいきおいはなかなかおさまらず、ちん火したのは6月19日でした。28日間にわたってもえつづけた、おそろしい火さいでした。



もえるハイムバルド号と付近のようす

海の安全を守る海上保安庁

1 海上保安庁の仕事

わたしたちの住んでいる日本は、まわりを海にかこまれています。人や物を船で運んだり、みんなが食べるお魚をとったり、わたしたちの生活にとって海はとても大切です。海上保安庁は、その大切な海を毎日、休むことなく守っています。

(1) 海の安全を守る

海の上で起きる事件や事故を防いだり解決したりするために、広い日本の海を巡視船や航空機が、24時間パトロールをしています。

(2) 青い海を守る

みなさんの青い海を守るために、さい害が発生し油が海に流れた時の回収や海岸に流れ着いたゴミの調査、工場からのはい水の調査などを行っています。



空からのパトロール



海に流れた油



海岸に捨てられたゴミ

(3) 生命を救う

海で事故が起こった時に、人や船を助ける救助活動を行います。海での救助では、ヘリコプターから降りたり、海にもぐったりすることができる潜水士が活躍しています。



救助の様子

(4) 交通の安全を守る

海を走る船にも交通ルールがあり、海上交通センターでは、船の様子をレーダー画面で見守り、パトロールをしている巡視船と協力して交通整理を行います。船の位置を確かめたり、目的地までの航路を知ったりするために必要なのは、灯台やブイなどの航路標識びょうしきです。航路標識の管理も海上保安庁の仕事です。



地球岬灯台



海上交通センター

2 118番のしくみ



うみまる・うーみん

海上保安庁の人の話

警察けいさつの110番、消防きんきゆうの119番と同じように、海上保安庁にも緊急通報番号118番があります。

海で事件や事故が起こった時は、118番に電話をかけて、いつ、どこで、何が起きたのか、落ち着いて連絡らくしましょう。

3 室蘭海上保安部

室蘭海上保安部は、わたしたちの住む室蘭市周辺の海の安全を守っています。

室蘭海上保安部所属の巡視船・巡視艇



巡視船「れぶん」



巡視艇「こざくら」



巡視艇「ちよかぜ」